

武士の成長と院政

今日の問い

武士はどのようにして現れ、院政のもとでどう力をのばしたのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 武士はどうして現れたか。

武士団・平将門の乱

地方の豪族や有力な農民が武装し、武芸を専門とする ¹ _____ が現れて
² _____ をつくった。10世紀中ごろ、関東で ³ _____、瀬戸内海で
⁴ _____ が起こり、朝廷は武士の力でしずめた。東北では
⁵ _____ が平泉を拠点に栄えた。

2 院政とはどんな政治か。

白河上皇・1086年

1086年、位をゆずった ⁶ _____ が ⁷ _____ を始めた。上皇のもとには多くの ⁸ _____ が集まり、大きな寺社は ⁹ _____ を使って要求を通そうとしたため、
上皇は武士を重く用いた。

年表 — この単元のできごと

10世紀中ごろ

平将門の乱・藤原純友の乱

11世紀後半

摂関政治がおとろえ始める

1086

白河上皇が院政を始める

まとめ

今日の問いに答えよう。「武士団」「院政」の2語を使って、2文で書きなさい。

☐ 武士が現れた理由を説明できる☐ 10世紀の二つの反乱を言える☐ 院政のしくみがわかる

できた

/ 9



chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら



ちりつもドリル

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。